



< やさしい刺激が脳を育てる >

園長 大脇 朋子

ある大学教授は、子どものころに十分なスキンシップをとっておくと、その効果は一生続くといいます。皮膚は「第二の脳」ともいわれ、温かくやさしい刺激が皮膚から脳にダイレクトに届くことで、心身の発達に良い影響を与えてくれるのです。

例えば赤ちゃんは背中をポンポンとたたかされると、母親の胎内にいた時の心音を思い出し落ち着きます。子どもが寝る際には背中にポンポンと静かに手を当ててやったり、「いってらっしゃい！」「おかえり」といった挨拶のついでに、肩や背中にポンとやさしく触れてあげたりするだけでも、安心した気持ちになります。このスキンシップは言葉で伝えるメッセージの何倍もの感情が伝わるのだそうです。

スキンシップは副交感神経が優位になる夕方以降に行うと効果が高いのだそうです。

副交感神経は「休息の神経」、体をリラックスさせる働きをもつ神経です。

私たちが大切な人やペットをなでるとき、無意識のうちに秒速5センチメートル程度の速さで手を動かしていることが多いようです。手のひら全体を使ってしっかりと触れることが効果的だそうです。

今の時期からオキシトシン(愛情ホルモン)を分泌しやすい脳を育てておきたいものです。



おしらせ

楽しかったね！カラフル★パワフル運動会

子ども達の「カラフル★パワフル運動会」では音楽に合わせて友達と一緒に楽しそうに踊ったりゴール目指して懸命に走ったりして、一人ひとりの色とりどりの姿を見ることができてとても嬉しい気持ちになりました。「前まわり、逆上がりができた！」「シュートが一発で入った！」などとやり遂げる達成感や認められる経験が自信に繋がったと思います。皆様の温かいご声援や拍手ありがとうございました。



たくさん遊んだよ！！今年度初の遠足

朝からリュックの中のお弁当やおやつがとても楽しみな子ども達。つり橋や滑り台などの遊具で思い切り遊んだ後はお弁当タイム。たくさん遊んで食べてバスにも乗ってワクワクした一日となりました。

ぞう組の子ども達は親子で竹とんぼやカスタネット作り、アルパカやポニーなどの動物にも触れ合うことができ、お家の方やお友達と楽しい時間を過ごすことができましたね。現地での集合と解散にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

★歯科検診について(8日)

当日に健康ノートを持ち帰ります。未処置歯がありましたら、受診をお願いします。

★個人懇談について(7日～10日)

玄関から入って頂き、各クラスで懇談を行います。※担任より声が掛かるまでは1階ホールでお待ちください。

★劇総練習(30日)

カメラマンによる「るくみ一用の写真」を撮ります。

★いもほり体験★

大豊製紙さんのご厚意でこの季節にしか味わえない経験をさせていただき、土の感触、形、においを体で感じ取ることができました。大きなさつまいもを見て「すご～い！」と大喜び、興奮気味の子ども達でした。大豊製紙の方々ありがとうございました。

★発表会について★

うさぎ組・ぞう組の劇遊びが始まりました。今後衣装等をお願いすることになりますのでご協力お願いします。登園時間を守り、お子さんがスムーズに活動できるようお願いします。

今年度から、ひよこ組は日々の生活の中での歌遊びなどで発表を考えています。



- 1日(水) 青空給食・身体測定
- 2日(木) 交通安全教室
- 7日(火)～10(金) 個人懇談週
- 8日(水) 歯科検診13:15～
- 10日(金) 作業療法士来園
- 14日(火) 人権擁護の話
- 17日(金) 誕生日会 (10・11月生まれ)
- 24日(金) 避難訓練
- 30日(木) 発表会総練習



- 1日(金) 青空給食・身体測定
- 4日(月) 交通安全教室
- 8日(金) きらきら発表会9:30～
- 14日(木) 避難訓練
- 15日(金) サッカー教室9:30～ぞう 10:15～うさぎ
13:45～年中児ほのぼの懇談会・ミニ参観
- 25日(月) クリスマス会
- 28日(木) 保育納め
- ※幼児コース 冬休み 27日～6日まで
- ※保育コース 冬休み 29日～3日まで